

第3回 DRready勉強会報告資料

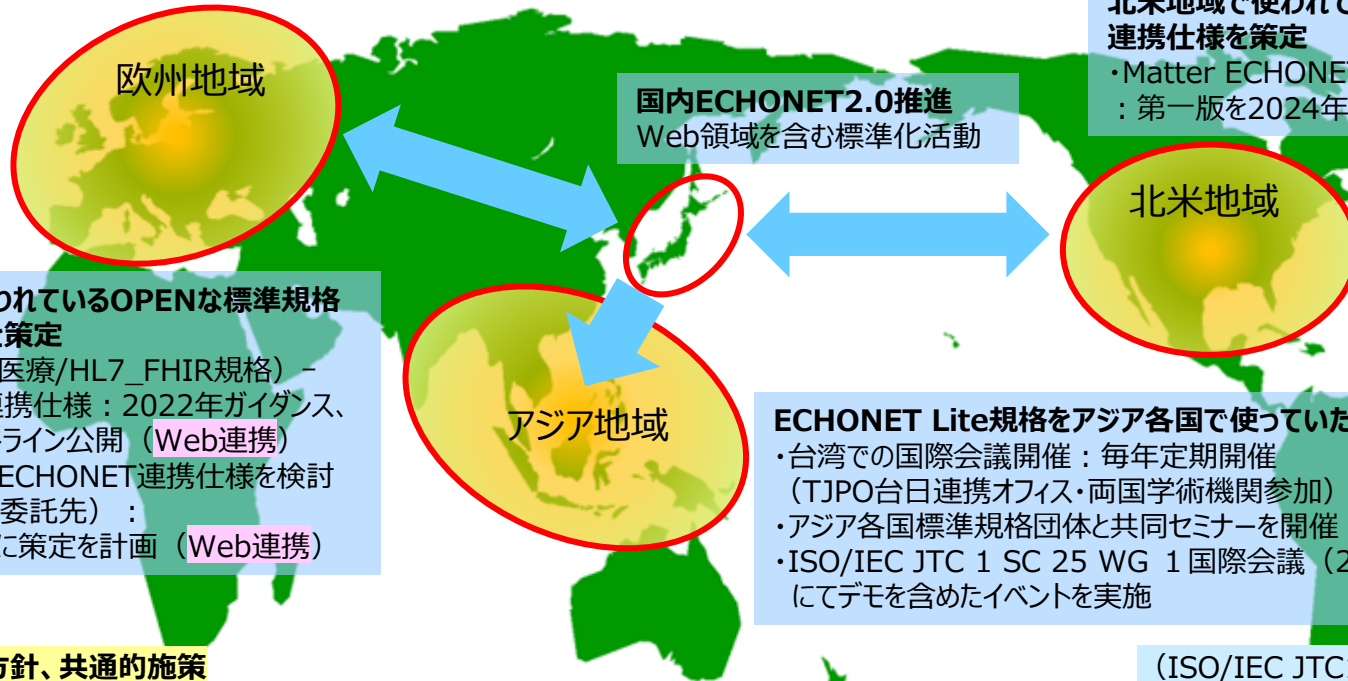
エコネットコンソーシアムのグローバルアクション

1. 地域別グローバルアクションの状況
2. グローバル背景を踏まえた対応・方針
3. 【参考】グローバルアクション事例（普及活動や連携仕様の策定）

一般社団法人 エコネットコンソーシアム

地域別グローバルアクションの状況

連携定義はすでに6つのドキュメントを公開中
https://echonet.jp/spec_g/



北米地域で使われているデファクト規格との連携仕様を策定

- ・Matter ECHONET Liteブリッジ適用事例：第一版を2024年公開（宅内連携）

欧州地域で使われているOPENな標準規格との連携仕様を策定

- ・PCHA（健康医療/HL7_FHIR規格）－ECHONET連携仕様：2022年ガイダンス、2023年ガイドライン公開（Web連携）
- ・欧州SAREF-ECHONET連携仕様を検討（JAIST・研究委託先）：2025年度中に策定を計画（Web連携）

国内ECHONET2.0推進 Web領域を含む標準化活動

アジア地域

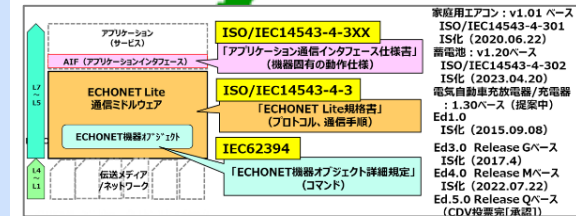
ECHONET Lite規格をアジア各国で使っていただくための活動を実施

- ・台湾での国際会議開催：毎年定期開催（TJPO台日連携オフィス・両国学術機関参加）
- ・アジア各国標準規格団体と共同セミナーを開催：随時開催
- ・ISO/IEC JTC 1 SC 25 WG 1 国際会議（2024年秋@山形）にてデモを含めたイベントを実施

グローバル活動方針、共通的政策

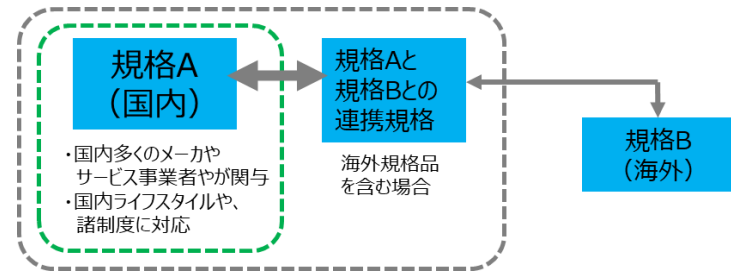
- ① 地域の規格が普及もしくはエリア政策要求がある場合、ECHONETとの連携規格を定義する事で対応
 アジアのように特定の規格が無い地域では、ECHONET Liteをそのまま採用いただくよう提案
- ② 国際標準化推進（ECHONET Lite, 及びECHONET Lite AIF, 機器オブジェクト詳細規定）
 ECHONET Lite Web APIを活用したサービス連携のためのガイダンス：2024年公開（Web連携）
 DR関連サービス仕様：2023年公開（Web連携）
 CHAdemo規格との連携仕様：Ver1.0を2022年、Ver1.1を2024年公開（宅内連携）

（ISO/IEC JTC1 SC 25 WG 1）及び（IEC TC100）での国際標準化推進



グローバル背景（国際標準の新たな潮流）

- 近年、特に白物・設備系ネットワークにおいてはグローバル共通という考え方は無くなり、地域ごとの生活スタイルやサービスユースケースに寄り添ったスタンダードが普及している。
- Home Electro Systemを主管するISO/IEC JTC 1 SC 25 WG 1では、マルチスタンダードを制定する方針となり、これに合わせて欧州（KNX）・中国（IGRS）など各国標準規格のIS化が進んでいる。
- ECHONET Lite規格は、以前からOPENなデジール標準として国際標準化を進めてきたが、近年さらに各地域の状況に合わせたグローバルアクションを推進、連携規格の対応などを強化しています。



※連携規格の効果：

各社では、国内設計仕様をそのまま海外に展開している事例も多い。現地規格が地場サービスや地域政策要件に必要となった場合も、そのままの仕様で活用が可能となり、結果的にJAPANスタンダードの海外展開が進む。



エコネットコンソーシアムは、DRready勉強会での議論やグローバル背景を踏まえ、関係する皆様と連携しながら、ECHONET Lite/ECHONET Lite Web APIの関連規格をさらに発展させます。

カーボンニュートラルをはじめ、社会課題の解決にお役立ちできるよう、さらなる検討を進めてまいります。



ECHONET

【参考】グローバルアクション事例（普及活動や連携仕様の策定）

台湾での国際会議開催（定期開催）

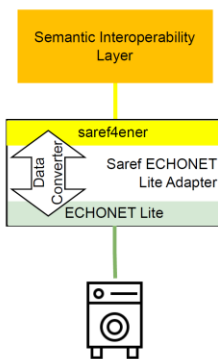
（TJPO台日連携オフィス・両国学術機関参加）

活動報名平台

經濟部產業發展署
台日智慧家庭及能源研討會
時間 2023年10月17日(二) 14:30-17:30
地點 科技服務大樓101會議室(台北市松山區民生東路四段133號1F)
指導單位 經濟部產業發展署
主辦單位 經濟部台日產業合作推動辦公室(TJPO) 台灣電子電機工業同業公會(TESMA)
執行單位 資策會資訊服務中心(TSIC)

欧州SAREF-ECHONET連携仕様を検討（JAIST）

3.2 ECHONET Smart Connector for Flexible Start Use-case



- saref4ener for Knowledge Interaction (POST, REACT, ANSWER)
- Map data from Washing Machine to the knowledge graph
 - 0xB2 is supported? isPausable = TRUE : isPausable = FALSE
- ASK electric usage information to schedule the Washing Machine
- REACT to pause request from Battery if ASKED

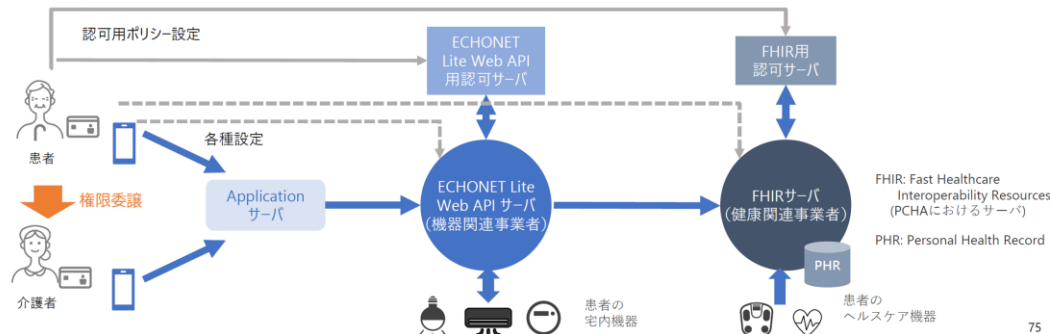
Do we need s4echonet in this case? → NO

When do we need s4echonet? → When POST information from ECHONET Lite devices to Knowledge Engine (e.g. Interconnect)

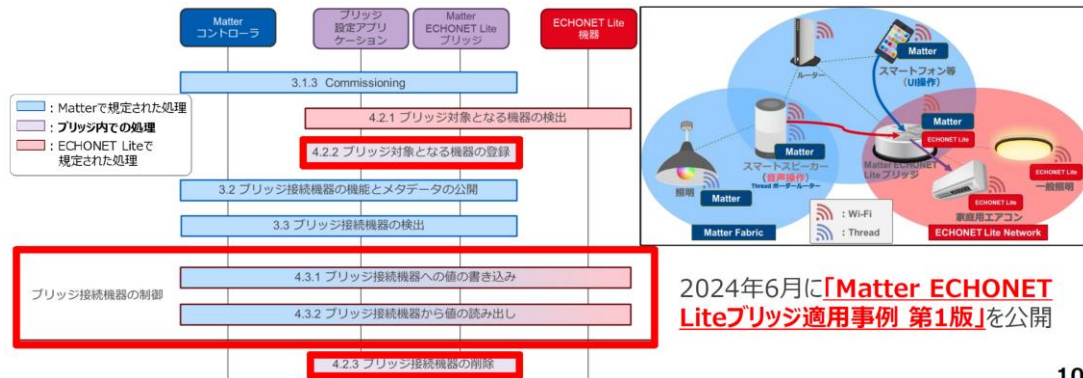
PCHA（健康医療/HL7_FAIR規格）-ECHONET連携仕様（Web連携）

- 「エコネットコンソーシアム-PCHAデータ連携に関するガイダンス」をベースにECHONET Lite Web API活用モデルへ展開
- 介護者への権限委譲が可能なサーバ間認可手順例についても記載

HP上「PCHAとの活動」にて同仕様例など掲載



matter-ECHONETのブリッジ事例：第一版を2024年公開（宅内連携）



END